Nishitan Clinic
にしたんクリニック

フォトフェイシャル（IPL）治療に関する説明書・同意書

⚜ フォトフェイシャル（IPL）について

IPL(Intense Pulsed Light＝インテンス・パルス・ライト)という光を顔や体に照射することで肌のトラブルの原因であるメラニン色素や毛細血管にダメージを与え、シミやそばかす、肝斑、くすみ、ニキビ、ニキビ跡、毛穴、赤ら顔などの肌悩みを総合的にケアできる治療法です。

⚜ 適応症例

シミ、そばかす、肝斑、くすみ、ニキビ、ニキビ跡、毛穴、赤ら顔

⚜ 治療方法と経過

皮膚に最小限の刺激を与えて症状を改善するため、少しずつ症状が改善します。施術の回数は患者様によって異なります。

⚜ 注意事項

・皮膚の状態や皮膚の色により発赤や軽度のかさぶたが形成される場合がございますが一過性の症状であり1週間程度で軽快します。1週間以上経過しても軽快しない場合は早めにご連絡下さい。

・ホルモンバランスの関係で十分な効果が得られない場合もあります。

・髭の濃いところは火傷や除毛になる場合もあります。

・原則、毛（眉毛、産毛、髭、その他を含む）が生えている部位は照射を避けております。

・色が薄くなる（または消える）ことを望まないホクロ（チャームポイントのホクロ）がある方は治療前に医師にご相談下さい。

・当日は入浴をせず、シャワー浴のみとして下さい。飲酒、サウナ、激しい運動はお控え下さい。

・赤み、腫れ、痒みが強い場合には来院して下さい。

・治療する過程において治療前より治療部位が一時的に若干黒くなる場合がございます。

・治療期間中の日焼けは避けて下さい。日焼け予防対策を日常的に行って下さい。

・色素沈着が起きることがあります。通常は数か月かけて徐々に改善していきますが、ごくまれに改善されない場合がございます。

・照射後は医師の指示に従い、ホームケアを行って下さい。

⚜ 治療が受けられない方・注意が必要な方

下記の病気や症状がある方、下記薬剤の使用中の方は治療を受けられません。

- ・妊娠中、またその可能性がある方
- ・光感受性を高める内服、外用している方
- ・ケロイドになりやすい方
- ・糖尿病の方
- ・アルコール中毒の方
- ・皮膚に病変がある方
- ・てんかん発作の既往がある方
- ・日焼けをしている方

裏面に続く

治療中は必ず担当医師の指導に従って下さい。医師の指導に従わない場合、十分な治療効果を得られないだけでなく、障害が発生する場合があります。また、治療の過程で異常を感じた場合は必ず医師や看護師に報告し、必要時は医師の診察を受けその指示に従って下さい。また、当院では治療経過の確認のためにカルテ用の写真撮影を行っております。写真撮影の同意がいただけない場合には経過確認が十分にできないため施術効果に関するお問い合わせや施術の影響による合併症（皮膚トラブル・神経症状など）が生じた場合などについて、適切な処置ができない可能性があります。
また、合併症が生じた場合の治療費は別途発生いたします。。

フォトフェイシャル（IPL）治療に関する同意書

私は、上記のフォトフェイシャル（IPL）治療の作用、副作用および安全性について十分に理解し、
フォトフェイシャル（IPL）治療を受けること、写真撮影に同意します。

年　　月　　日

患者氏名

＊18歳未満の方は保護者の同意書が必要です。　（18歳未満の方のみ）保護者氏名

お預かりした個人情報は「にしたんクリニック」の全ての医院で共有いたします。予めご了承下さい。

Nishitan Clinic にしたんクリニック　医療法人社団直悠会 にしたんクリニック

250715_04